

Qualifying &
Life Member



MDRT®

オフィス **ASADA**

代表 麻田 春江

茨城県取手市井野台 1-7-28 〒302-0015

Tel: 0297-72-2401 Fax: 0297-72-6217

e-mail: officeasada_h@ybb.ne.jp

携 帯: 090-8720-8591


平成 21 年 6 月 吉日

オフィスASADA通信のご案内

今年も梅雨の季節となりました。『オフィスASADA』は多くの皆さまに支えて頂き無事に6月7日に5周年を迎えることが出来ました。この書面をお借り致しまして心より感謝申し上げます。


今後も皆さまの、お役に立てられますよう精進を重ねて参ります。


今月のテーマは6月1日より改正された薬事法についてお知らせします。

 薬事法改正について

この度平成21年6月1日より薬事法が改正されました。前回の改正は昭和36年でしたので48年ぶりの改正となります。この規則が決定するまでには厚生省・JACDS（日本チェーンドラッグストア協会）等の人々が平成17年12月より検討を重ね、平成21年6月1日に施行となりました。

一般用医薬品（大衆薬）の販売方法が変わります。

 医薬品には効き目（効能効果）以外に副作用がおこるリスクがあります。


 あなたに合った医薬品を購入し、適正に使っていただくため、リスクの程度に応じて、専門家が説明をしたり相談に乗ることにしました。





医薬品の分類	アドバイスする人 (情報提供を相談対応)
第1類医薬品 (特にリスクが高いもの)	薬 剤 師
第2類医薬品 (リスクが比較的高いもの)	薬 剤 師 又 は
第3類医薬品 (リスクが比較的低いもの)	登録販売者※

※登録販売者とは、資質確認のための都道府県試験に合格し、登録を受けた専門家です。

※画像は厚生労働省のHP

 一般医薬品をリスクの程度によって3つに分類し、専門家がメリハリの利いたアドバイス（情報提供や相談対応）をします。

 第1類から第3類の別に医薬品の外箱表示やお店での置き方が区別されるので購入者にも違いがわかります。

 情報提供や相談対応する人が、薬剤師か登録販売者かはっきりわかるように、名札の着用を義務化します。

この改正の一番の狙いはセルフ・メディケーション

セルフ・メディケーションって…？

「かぜぎみだ」「胃腸の調子が悪い」「頭が痛い」といったことは、誰しも日常よく経験することです。もちろん病気によっては最初から医師にかかる方が良い場合もありますが、悪くさせる前に軽いうちに自分で治すことのできる症状も多いものです。軽い症状であれば、薬を飲んだり、無理をせずに早めに休むなどで、自分の健康を自分で管理する事をセルフ・メディケーション（自己治療）といいます。

セルフ・メディケーションの本来の目的は、自分の健康は自分で守ろうとすること。病気や薬について正しい知識を持って市販薬を活用し、積極的に健康管理に関わろうと意識することは、自分自身の健康づくりにもつながります。それによっては、軽い病気ならその症状を自分で改善し、生活習慣病の予防や健康維持にも役立てることができるのです。

セルフ・メディケーションとは体が治そうとする力を後押しすること

病気やけがをしたとき、私たちの体に本来備わっている基礎体力や免疫力など、「自然治癒力」で治そうとします。しかし、病気やけがによっては、自分の力だけでは治癒できない場合があります。それを助けるために必要なのが薬や治療です。

薬そのものが病気を治すものではありません。薬は私たちの体が持っている 治そうとする力を、手助けするものとして用いられます。薬は体にとって異物です。間違った使用法をすれば、体に害を与えることにもなりかねません。しかし一方で、正しい知識を持って適切に薬を使えば、自分の健康を守るのに強力な味方となります。



一般用医薬品である市販薬をじょうずに使うには、自分の体質や病状にあった薬の選び方や使い方を正しく理解しておくことが大切です。

セルフ・メディケーションのポイント



- ◆ なんでも相談できる薬剤師や登録販売者をつくる。
- ◆ 市販薬をじょうずに活用する。
- ◆ 自分の健康をチェックして生活習慣病を予防する。
- ◆ 自分の健康を維持するために食生活や睡眠に気を配る。
- ◆ サプリメントや特定保健用食品をじょうずに利用する。
- ◆ 尿糖試験紙を利用したチェックも重要です。

この改正を正しく理解し生活に取り入れていくことが、現在の日本経済の中で「賢く」生きる術ではないかと私は考えます。これから暑さも厳しくなる季節を迎えます。

どうぞお体に充分気をつけられてお過ごし下さい。

麻田 春江